

平成26年度第1回
定期監査結果報告書

多治見市監査委員

監査結果

平成26年7月30日付け多監第113号-1により多治見市長に通知した監査について、次の通り決定する。

平成26年9月16日

多治見市監査委員 尾関 恵一

同 加納 洋一

第1 監査の対象部署

- 1 企画部 : 秘書広報課、人事課、企画防災課及び情報課
- 2 総務部 : 総務課、財政課及び税務課
- 3 水道部 : 水道課、下水道課、浄化センター及び月見センター
- 4 消防本部 : 消防総務課、予防警防課、通信指令課、南消防署、北消防署及び笠原消防署

第2 監査の種類

地方自治法第199条第4項の規定に基づく定期監査

第3 監査の対象事務

平成25年8月1日から平成26年7月31日までににおける財務に関する事務及びその他の事務の執行

第4 監査の期日

平成26年8月28日及び8月29日

第5 監査の方法

監査の対象部署からあらかじめ提出された資料及び関係書類に基づき、所管の長及び関係職員から説明を聴取し、財務に関する事務事業が効果的、合理的かつ経済的に実施されているかを主眼とし、証拠書類の照合調査等通常実施すべき監査手続きを実施したほか、必要と認められるその他の監査手続きを実施した。

この監査のため、対象部署及び財政課に対し提出を求めた主な資料は次のとおりである。

- 1 グループ編成表
- 2 事業及び事務の執行状況説明書
- 3 予算重点施策説明書
- 4 負担金補助及び交付金明細書
- 5 委託料明細書
- 6 工事請負費明細書
- 7 支出命令書及び契約書等の関係書類（抽出分）

第6 監査の結果

監査の結果、財務に関する事務事業は、おおむね適正に執行され、効率的かつ公正な運営が確保されていると認めた。

なお、軽易な事項についてはその都度口頭で指摘したが、特に要望したい事項については次のとおりである。

〈要望事項〉

1 企画部

(1) 秘書広報課

市政情報を適確に提供し、市民が考え判断できることが基本である。広報たじみのほか、ホームページ、エフエムたじみ、メールマガジン等様々なかたちで市政情報の提供に努められている。それらがどの程度利用されているのかについて検証しつつ進めていただきたい。

エフエムたじみについては、災害時の緊急放送の効果が期待できることから、地域の情報発信媒体のひとつとして重要なものである。その効果を高めるため、緊急時にはエフエムたじみを聴くという市民意識を持っていただけるよう取組を行っていただきたい。

(2) 人事課

通勤手当の支給について、バス回数券利用者に対する支給された手当の適正性の確認を厳密にするよう検討されたい。また、住居手当の支給については、平成21年度以降、確認がされていない。確認の期間について改善されたい。

職員体制について、ここ数年で、多数の幹部職員を含む職員が退職することに加え、新規採用職員特に技術系職員の採用に苦慮されている。来るべき自治体間競争の時代に対応できる適正な職員体制、職員配置ができるよう努められたい。

(3) 企画防災課

第7次多治見市行政改革大綱に基づく事務事業の見直しや廃止等着実に取り組まれ一定の成果が認められるが、財政面を考慮すると今後は、コスト縮減をするなかで市民サービスを最大にするよう、既存の事業や施設をどう統廃合

若しくは維持していくのかという時代を迎えるものとする。引き続き、事務事業の見直しに取り組んでいただきたい。

なお、事務事業を見直すなかでは少額の会費、負担金及び補助金についても精査をお願いしたいが、ひとつの事例として、(社)多治見青年会議所負担金(年会費)については検証いただきたい。

2 総務部

(1) 総務課

市民サービス向上の一方策として、庁内電話のダイヤルイン機能導入を進めていただきたい。

また、ふるさと納税制度については、手続の簡素化等の改善に取り組み一定の成果が認められる。今後も寄附者の利便性向上と制度のPRに努められたい。

3 水道部

(1) 下水道課

浸水対策、地震対策及び管渠長寿命化事業について、的確かつ着実に対処されている。なお、施設の長寿命化については、下水管渠に限らず、橋、道路や文化会館等の建築物についても実施していかなければならないと考えるので、行政全体として検討していただきたい。

4 消防本部

(1) 消防総務課

救急救命士の養成については、市民の生命に関わる問題であり、必要な費用を確保して確保、養成に努めていただきたい。

消防団員募集啓発事業について、特に子供に対する啓発事業については、消防職員や救急救命士の確保に苦慮するなか、地元の消防に愛着を持っていただくために必要な事業であると考えられる。引き続き取り組んでいただきたい。